



2023年7月31日

各位

会社名 石塚硝子株式会社  
代表取締役 石塚 久継  
社長執行役員  
コード番号 5204 (東証スタンダード・名証プレミア)  
問合せ先 取締役 常務執行役員 経営企画部長 畔柳 博史  
電話番号 (0587-37-2111)

### 【ISHIZUKA GROUP 2030】及び「2024年度中期経営計画」の重点ポイントの一部変更について

当社は2022年4月25日付で公表しました、【ISHIZUKA GROUP 2030～挑戦し続けることにより、躍動する企業へ～】及び2024年度中期経営計画「変化するスピードに負けない」の重点ポイントの一部を変更しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 変更理由

長期的な視点で会社の向かうべき方向を示す【ISHIZUKA GROUP 2030～挑戦し続けることにより、躍動する企業へ～】では、3つの重点ポイントの1つとして「環境と調和した持続可能な未来社会への貢献」を掲げております。その取り組みの一環として、当社及びグループ会社はCO2排出量削減目標についてSBTiニシアティブより認定を取得しました。

これに伴い、CO2排出量削減目標値について以下のとおり変更いたします。

#### 2. 変更内容（変更箇所は下線で示しております。）

	変更前	変更後
【ISHIZUKA GROUP 2030～挑戦し続けることにより、躍動する企業へ～】	環境と調和した持続可能な未来社会への貢献 「2030年度CO2排出量50%削減 (2015年対比)」	環境と調和した持続可能な未来社会への貢献 「2030年度 <u>CO2排出量を Scope 1</u> <u>及び Scope 2</u> において50%削減・ <u>Scope 3</u> において25%削減 (ともに2020年度対比)」
2024年度中期経営計画 「変化するスピードに負けない」	2030年度CO2排出量50%削減 (2015年対比)に向けたロード マップ作りと実践	2030年度 <u>CO2排出量を Scope 1</u> <u>及び Scope 2</u> において50%削減・ <u>Scope 3</u> において25%削減 (ともに2020年度対比) に向けたロードマップ作りと実践

詳細については添付資料をご参照ください。

以上

## S B T 認定取得とCO2排出量削減目標変更について

石塚硝子株式会社及びそのグループ会社は、温室効果ガス削減目標についてSBTイニシアティブ※より認定を取得したことをお知らせ致します。

これに伴い『ISHIZUKA GROUP 2030』（2022年4月25日公表）で表明した削減目標「2030年度CO2排出量50%削減（2015年対比）」を以下の通り変更致します。



### ■ 新たな温室効果ガス削減目標

- ・ 2030年度CO2排出量Scope1+2において50%削減
- ・ 2030年度CO2排出量Scope3において25%削減  
（ともに2020年度対比）

2022年4月、当社は長期的な視点で会社の向かうべき方向を示す長期ビジョン「ISHIZUKA GROUP 2030」を策定し、その3つの重点ポイントの1つとして「環境と調和した持続可能な未来社会への貢献」を掲げ、温室効果ガス削減に向けて本格的な取り組みを開始しました。

この実現に向けて当社は、引き続きお客様、お取引先様、地域社会の皆様と協働していくとともに、環境に配慮した新たな技術・製品開発やCO2排出量削減に注力していきます。

※SBTイニシアティブ (Science Based Targets initiative) : パリ協定目標達成に向け、企業に対して科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出量削減目標を設定することを推進している国際的なイニシアティブ。

### 【問い合わせ先】

石塚硝子株式会社 脱炭素WG  
0587-37-7490 (電話番号)  
0587-37-2355 (FAX)  
[kankyo\\_igk@ishizuka.co.jp](mailto:kankyo_igk@ishizuka.co.jp) (メール)